呼吸療法委員会

1 目的

院内における安全で効果的な呼吸療法の提供を目指し、呼吸療法に対する教育と安全対策を実施する。

2 構成メンバー

委 員 長：水谷(外科医師)
メンバー：石黒(看護係長･特定行為研修修了者･呼吸療法認定士)
倉田(看護師)
大巻(臨床工学技士 係長・呼吸療法認定士)
和田(理学療法士 副主任・呼吸療法認定士)
吉岡(理学療法士 副主任・呼吸療法認定士)
小野寺(医療安全管理室副室長)

3 開催日時

・RSTラウンド(毎週木曜日15：30～)
・呼吸療法委員会(第４月曜日16：00～)
・コンサルテーションへの常時対応

4 活動内容

●RSTラウンド

呼吸ケアチーム加算に基づき、48時間以上継続して人工呼吸器を装着している患者に対し、毎週木曜日、チームで診療に当たり、診療計画書を作成、評価を行う。必要に応じて呼吸ケアチーム以外の医師、看護師等に人工呼吸器の管理や呼吸ケア等の指導を行う。

●2025年４月～2026年３月実績

	2025年度加算対象	前年度
RSTラウンド介入患者数	5 人	23人
同延べ患者数	11人	37人
同30日以内に離脱に至った患者数	1 人	12人
30日以内に離脱に至った患者の平均呼吸器装着日数	19.0日	19.1日
全体に対する30日以内に離脱に至った患者の割合	20.0%	52.1%
全介入患者の装着～介入までの平均日数	5.50日	4.40日
死亡患者数	1 人	5 人
死亡率	20.0%	21.7%

※呼吸器ケアチーム加算：一般病棟における48時間以上継続して人工呼吸器を装着している患者

●定例勉強会

開催月	講義内容	参加人数(人)
9 月	ポジショニング	12
11月	血ガス分析	12
12月	人工呼吸器の設定とアラーム対応	6
2026年		
1 月	人工呼吸中の観察と気管挿管の管理	6

●今後の課題

安全な人工呼吸器管理と離脱のための介入を行うため、RSTラウンドと定期的な学習会を開催している。昨年度と比較し対象患者の増加を認めた。人工呼吸器装着患者の管理は一般病棟において頻繁にあるものではなく、ケアの相談が複数寄せられた。人工呼吸器管理を必要とする患者が病棟に入室した際には、定期ラウンド以外にもケアの提案や人工呼吸器離脱に向けてのコンサルテーションを行った。学習会は定期的に開催し、人工呼吸器に関連する学習会を講義形式にて重点的に開催した。しかし、動画配信や参考書が充足している昨今、有効で納得感のある学習会をいかに発信していくかが課題となる。人工呼吸器や酸素療法に関連する知識と技術の土台作りと院内で開催するからこそ得られる納得感のある学習会づくりをしていく必要がある。